



## Beyond KUSS , 2022 !!



### 4月から5月に何を持ち越しますか

今日で4月も終わりです。新学期が始まり約3週間、新たに気づいたことはありますか。明日から学校は5連休になります。部活動等、様々な活動が待っていることと思います。

そのようなゴールデンウィーク、学習面ではどれだけ自分の学びを深めることができるでしょうか。自分自身に必要な学習をできる人が、自分の学びを深める人です。自分自身に必要な学習を理解できていない人は、残念ながら学びを深めることはできません。そのような状況で時間と費用をかけて学習しても、定着する内容は非常に少ないです。

今一度みなさんに問います。自分自身にとって必要な学習、今取り組まなければならない学習を自覚しましょう。それを自覚し、取り組むことが「第1志望突破」への第一歩です。

1回生から7回生まで、先輩たちは努力をしています。しかし、その努力に費やした時間と費用に比例し、実力は定着していません。その理由は、自身に必要な学習に時間と費用を費やすことができていないからです。本校が所在する地域、みなさんが生活する地域は非常に便利な地域です。また、社会そのものが年々便利になっています。そのような状況で、「与えられた学び」に取り組む人と、「主体的な学び」に取り組む人とは、同じ時間と費用を費やしたとしても、結果はまったく異なります。みなさんはどちらに向かいますか。

「主体的な学び」に取り組むことができるでしょうか。ゴールデンウィーク中に「主体的な学び」への転換に向かうと、夏季休業中の学習で飛躍的に実力をつけることが可能になります。みなさんの健康と健闘を祈ります。

### 高等教育機関の学校数、在学者数、教員数

昨年12月末に「令和2(2020)年度学校基本調査」公表時に示された「高等教育機関の学校数、在学者数、教員数」([https://www.mext.go.jp/content/20200825-mxt\\_chousa01-1419591\\_8.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20200825-mxt_chousa01-1419591_8.pdf))を次頁に掲載しています(防衛大学校など文科省所管外大学校は含まれていません。募集停止であるが在学生がいる大学は含みます)。8回生の86%以上が希望する「国立大学」はどのような位置でしょうか。

学部段階の学校数は82大学で約11%、学生数は約435,000人で約16%を占めます。大学院段階になると、学校数は86大学で約13%、学生数は約150,000人で約60%を占めます。さらに、大学院博士課程に限定すると、学校数は77大学で約17%、学生数は約50,000人で約67%を占めます。大学院進学を想定し、「第1志望」を設定しているわけではないかもしれませんが、国立大学の多くは大学院に軸足を移しつつあります。実際に神戸大学の先生方は、大学院に所属しています。本校校長の井上先生も人間発達環境学研究科教授として国際人間科学部の授業を担当しています。

8回生は国立大学16校を94名が希望しています。そのうち10名以上の希望者がいる大学は4校で77名、国立大学希望者の約82%になります。

こんなにたくさんあるなかから、1校しか入学できません。「第1志望」入学に向けて、基礎・基本を大切に、学力の基盤を固めましょう。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS, 2022!』の内容について、SNS等webへのアップや無断使用しないようお願いします。